

「お手軽健康検査」を ご利用ください！

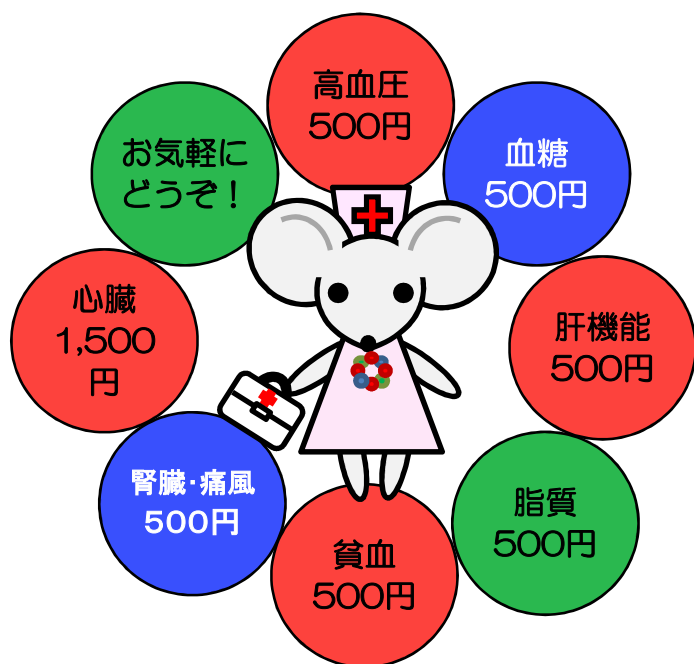


あなたが日頃からちょっと気にかかっている、血糖値や肝機能など各臓器の働きの具合を、お手軽料金で検査してみませんか？

(検査の詳しい内容は、裏面にあります。ご覧ください。)

- 予約や保険証は必要ありません。
- 採血等が終われば、そのままお帰りいただけます。
- 後日、検査結果とともに「検査結果のしおり」をお送りします。
- 検査結果の値が気になる方は、検査結果と保険証ををご持参のうえ「当院またはかかりつけの医療機関」へご相談下さい。

《受付から検査まで》



① 総合受付で検査券
(検査申込書)をご購入
下さい。

② 採血室受付窓口
に検査申込書をご提示頂き、
採血等受けて下さい。

③ ご自宅へ約1週間を
目安に「検査結果」・
「検査結果のしおり」が
送付されてきます。

【検査受付時間】 平日(月～金) 13:00～16:00

▽ご注意△

通常の健診とは違いますので、検査結果は病院の電子カルテへ登録保存されません。
また、医師による結果説明や相談もありませんので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ】 公立南砺中央病院 TEL0763-53-0001(代)

検査内容	検査説明	金額
① 血糖（血糖値、糖尿病が気になる方）		
血糖	血液中のブドウ糖の濃度を示し、糖尿病の目安となる検査です。 食事の影響を受けやすく、食後高くなります。	500円
ヘモグロビンA1c(NGSP)	過去1～2ヶ月間の血糖の平均的な状態をみる検査です。	
② 肝機能（アルコール摂取の多い方）		
AST ALT γGTP	肝機能の目安となる検査で、肝機能検査の代表3項目です。 AST・ALTは、肝細胞が障害を受けると血中に漏れ出て高値になります。 γGTPは、アルコール性肝障害で高値になりやすく、飲酒習慣との関連がわかります。	500円
③ 脂質（脂っこい物、揚げ物摂取が多い方）		
中性脂肪 総コレステロール	動脈硬化や肥満などの目安になる検査です。 高値になると、動脈硬化の危険性が高くなります。 中性脂肪は、食後に高値になります。	500円
HDL-コレステロール	善玉コレステロールとも呼ばれ、血管に沈着したコレステロールを取り除きます。 低いと動脈硬化を起こしやすくなります。	
LDL-コレステロール	悪玉コレステロールとも呼ばれ、コレステロールの運搬に重要な役割を果たします。 高値になると血管壁に沈着して、動脈硬化が進みやすいと言われています。	
④ 貧血（貧血が気になる方）		
赤血球数 ヘモグロビン量(血色素量) ヘマトクリット値	赤血球は酸素を運ぶ働きをしています。 赤血球数が減った状態を貧血といい、赤血球数が増加した状態を多血症といいます。 貧血が進むと、動悸、息切れ、めまいをおこしやすくなります。 赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット値の3つの検査で貧血を判定します。	500円
白血球数	白血球は、病原微生物に対して体を防御する細胞です。 体内に炎症(細菌性)がある時や、血液の病気(白血病など)の時に高値となります。	
血小板数	血小板は、出血を止める働きがあります。 低値では、血が止まりにくくなったり皮下出血が起きやすくなったりします。	
鉄(Fe)	鉄は、赤血球の構成に必要な成分で、不足すると貧血を起こします。	
⑤ 腎臓・痛風（足のむくみ、痛風が気になる方）		
クレアチニン 尿素窒素(BUN)	腎臓の働きが正常かどうかをみる検査です。	500円
尿蛋白	尿中に漏れ出た蛋白の有無を調べる簡易検査です。	
尿潜血	腎・尿路系(膀胱など)からの出血の有無を調べる簡易検査です。 目で見ても気づかない尿中の血液がわかります。	
尿酸	主に痛風の目安になる検査です。	
⑥ 心臓（心臓が気になる方）		
BNP	心臓機能の目安となる検査です。 心臓から分泌されるホルモンで、心不全で高値となります。	1,500円
⑦ 食塩摂取量（高血圧が気になる方）		
食塩摂取量	尿中に排出されるナトリウム、クレアチニン値から食塩摂取量を計算する検査です。 高血圧の方では、食塩の摂取量が多い傾向にあります。	500円